

## 自己血輸血とは(2)

### 貯血式自己血輸血を行う患者さんへの注意点

自己血輸血の中で患者さんに実際にご協力をいただくのは貯血式自己血輸血です。ここでは最も一般的な全血冷蔵保存の概要を説明いたします。以下の点にご注意ください。

#### 貯血式自己血輸血の可能な患者さん

全身状態がほぼ良好な患者さんで、出血することが予想される手術が適応となります。緊急手術は適応になりません。(図7)

#### 貯血式自己血輸血ができない患者さん

細菌に感染している患者さんや発熱のある患者さんから採血はできません。(図8)

#### 採血スケジュール

800ml を貯血する場合は、例えば、手術の2-3週前から1回に400mlずつを2回採血します(図9)。

図7 貯血式自己血輸血の可能な患者さん

### 貯血式自己血輸血の適応患者

- 全身状態がほぼ良好で緊急を要しない予定手術
- 輸血が必要と考えられる場合
- まれな血液型や不規則抗体がある場合
- 患者さんが自己血輸血の利点を理解し協力できる場合

図8 貯血式自己血輸血ができない患者さん

### 貯血式自己血輸血の禁忌

全身的な細菌感染患者および感染を疑わせる以下の患者からは、原則として採血しない。

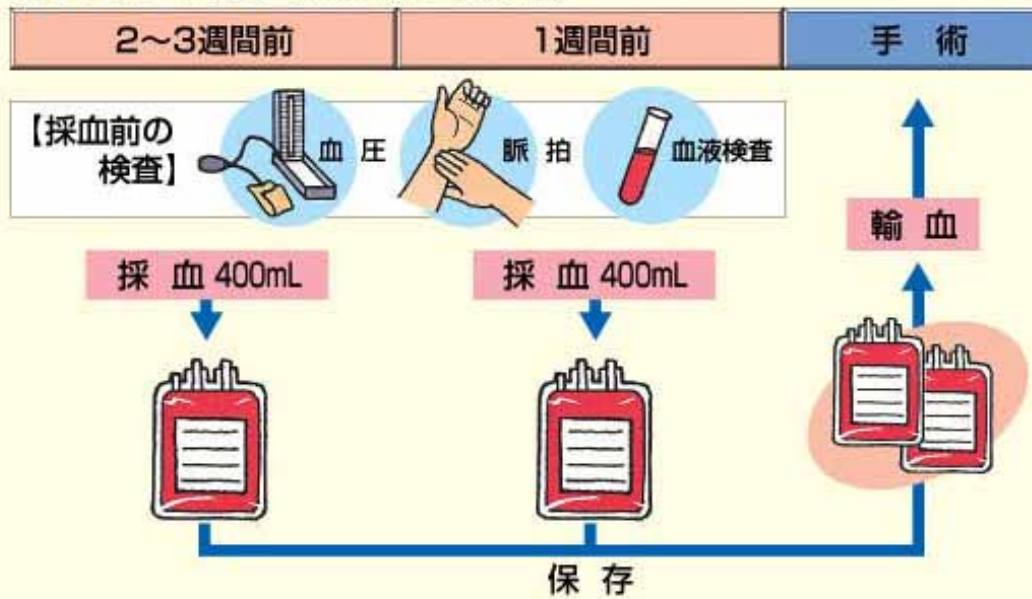
- 治療を必要とする皮膚疾患・露出した感染創熱傷のある患者
- 熱発している患者
- 下痢のある患者
- 抜歯後72時間以内の患者
- 抗生剤服用中の患者
- 3週間以内の麻疹・風疹・流行性耳下腺炎の発病患者

図9 採血スケジュール

# 採血スケジュール

- 自己血輸血を行うための採血は、スケジュールに従って手術の2～3週間前から行います。体重や血液検査の値によっては、1回に400mLを採血しない場合もあります。

## スケジュール例 (800mL貯血の場合)



## 必要な薬剤

自己血採血に鉄剤は必須です。鉄剤を服用すると便が黒くなりますが心配ありません。

患者さんによってはエリスロポエチンという赤血球を増やす薬の注射をすることがあります(図10)。

## 採血前日の注意点

採血前日には十分に睡眠を取るようにしてください(図11)。

## 採血当日の注意点

採血前は食事をきちんと取ってください。また心臓や血圧や糖尿病の薬を使用している方はいつも通りに服用してください(図12)。

## 図10 必要な薬剤

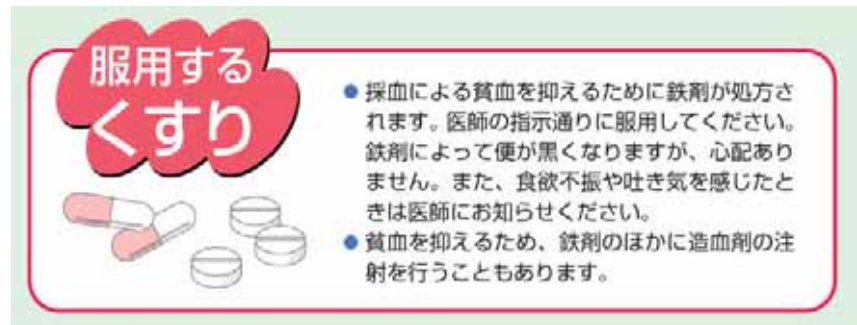


図11 採血前日の注意点



図12 採血当日の注意点



## 採血時の注意点

採血によってまれに気分が悪くなる場合があります。医師または看護師に申し出て下さい(図13)。

## 図13 採血時の注意点

**【採血時の注意】**

- 採血時間は約30分です。
- 採血する血液バッグには、自分の名前をご記入ください。
- 採血によってまれに気分不快、吐き気、冷汗などの症状が出る人がいます。問題はありませんが、すぐに医師または看護師に申し出て下さい。

**名前を記入する**

An illustration showing a hand holding a blue marker and writing on a white label attached to a red blood collection bag. The bag has several white tubes protruding from the top.

## 実際の採血の方法

献血と同じです。

- 1) 血圧や体温測定
- 2) 採血をする部分の消毒
- 3) 採血針の刺入
- 4) 採血
- 5) 患者さんによっては採血終了後に輸液の順に行います。(図14)

## 図14 実際の採血の方法

Two side-by-side photographs. The left one shows a person's arm with a yellow disinfectant pad being applied to the skin. The right one shows a person's arm with a needle inserted into a vein, and a blood collection bag being attached to the needle.

**穿刺部位の消毒**      **静脈穿刺**

Two side-by-side photographs. The left one shows a person's hands mixing a red blood collection bag with a white anticoagulant bottle. The right one shows a blood collection bag placed on a scale to measure the volume.

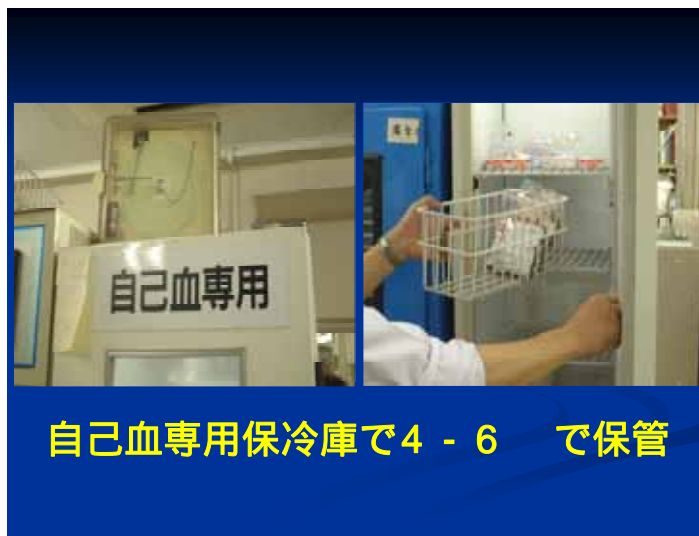
**抗凝固剤と血液の混和**      **採血量の確認**





チューブを切離

採血後の輸液



自己血専用保冷庫で4 - 6 で保管

図 15 採血後の注意点

### 採血後の注意点

採血後、気分が悪くなったら横になって安静にしてください。また、激しい運動や飲酒は避けてください(図 15)。

### 【採血後の注意】

- 採血後、帰宅途中で気分の悪くなった場合には、横になって頭を低くして安静にしてください。
- 激しい運動・労働は避け、入浴はシャワー程度にしてください。また、車の運転はできるだけ避けてください。
- 飲酒はやめ、食事、水分は十分にとってください。

